

01

| 決算概要

単体	(単位: 億円、%)	2023年度	2024年度	前年比	
				増減額	増減率
業務粗利益		801	856	55	6.8
資金利息		934	1,039	105	11.2
役務取引等利益		130	145	15	11.9
その他の業務利益	▲ 263	▲ 328	▲ 65	▲ 65	▲ 1.2
経費	490	484	▲ 6	▲ 6	▲ 1.2
実質業務純益	311	372	61	61	19.5
[コア業務純益]	[ 449 ]	[ 583 ]	[ 134 ] [ 29.9 ]		
[コア業務純益(除く投資信託解約損益)]	[ 352 ]	[ 472 ]	[ 120 ] [ 34.2 ]		
一般貸倒引当金繰入額	39	—	▲ 39	▲ 39	▲ 39
業務純益	272	372	100	100	36.7
臨時損益	153	177	24	24	24
経常利益	425	548	123	123	29.0
特別損益	▲ 0	▲ 0	0	0	0
<b>当期純利益</b>	<b>288</b>	<b>386</b>	<b>98</b>	<b>98</b>	<b>33.8</b>
与信関係費用	37	▲ 1	▲ 38	▲ 38	▲ 38
有価証券全体損益	456	441	▲ 15	▲ 15	▲ 15
調達コスト控除後	343	316	▲ 27	▲ 27	▲ 27
顧客向けサービス業務利益	138	225	87	87	87
外貨調達コスト控除後	98	187	89	89	89

## 連結

経常利益	442	563	121	27.2
親会社株主に帰属する当期純利益	298	393	95	31.7

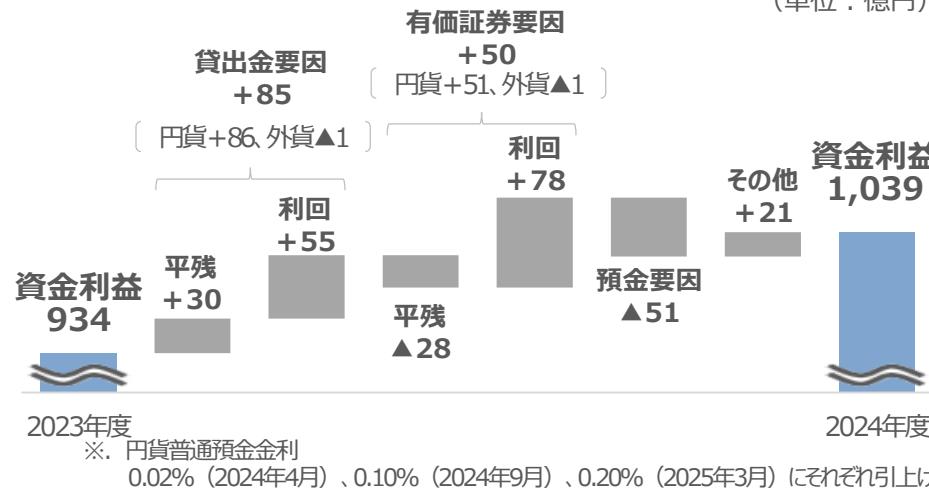
# 金利の上昇により、運用収益・調達費用ともに増加

## 貸出金ニーズの捕捉、マーケット局面を適切に捉えた有価証券運用により資金利益は増加

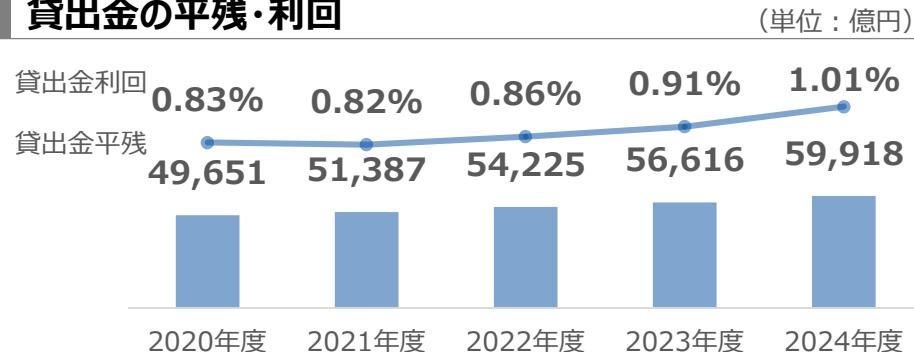
## 資金利益

	2023年度	2024年度	(単位：億円、%)	
			増減額	増減率
資金利益	934	1,039	105	11.2
資金運用収益	956	1,114	158	16.4
(貸出金利息)	520	605	85	16.5
(有価証券利息配当)	428	478	50	11.5
資金調達費用	22	75	53	243.7
(預金等利息)	7	58	51	793.7

## (参考) 資金利益の増減要因



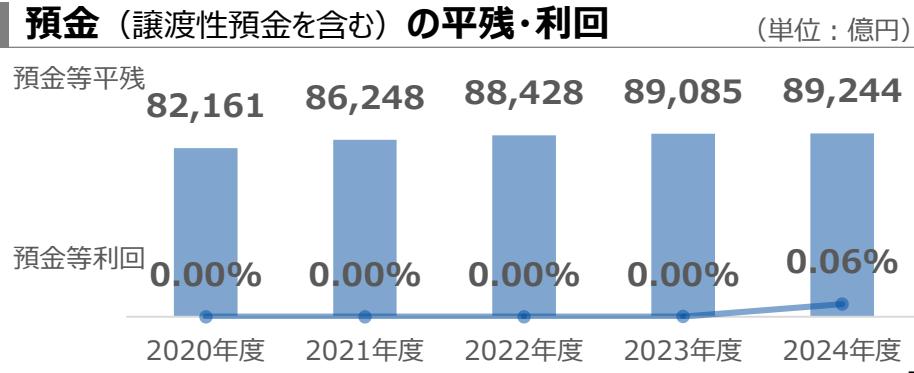
## 貸出金の平残・利回



## 有価証券 (商品・特金を除く) の平残・利回



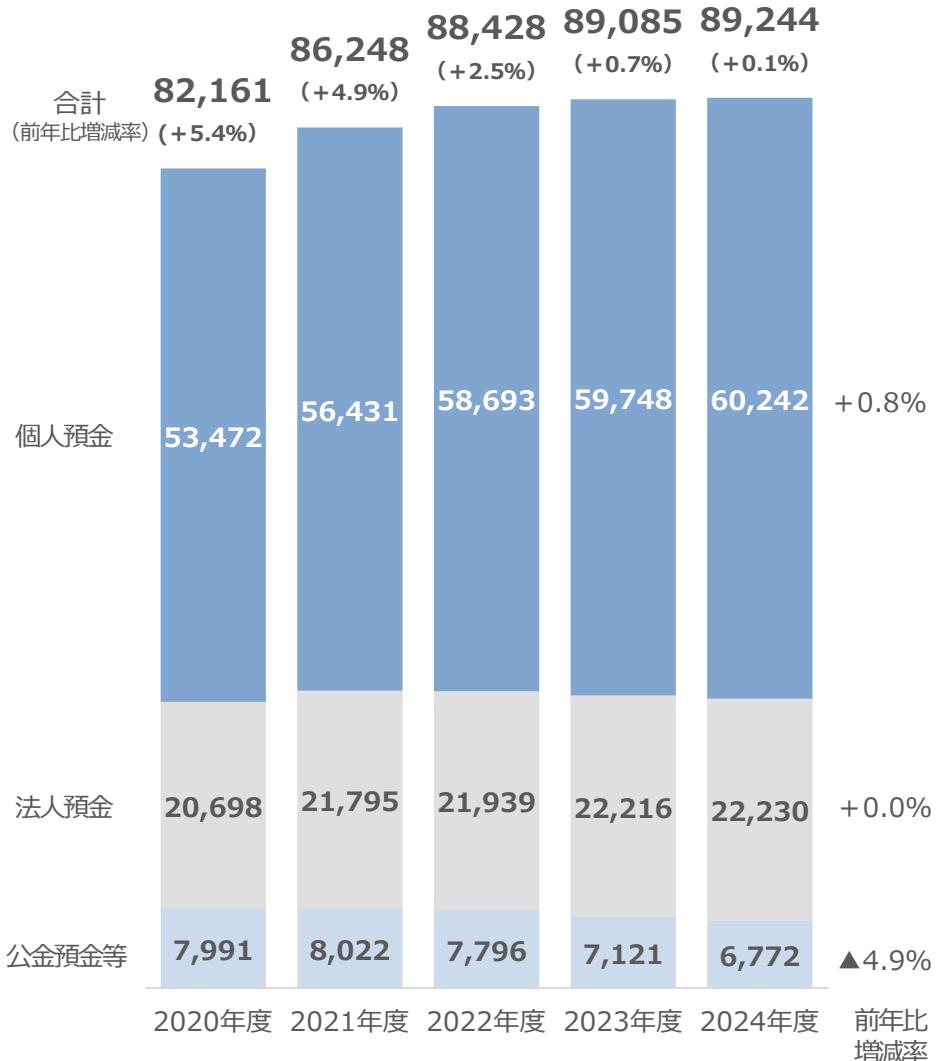
## 預金 (譲渡性預金を含む) の平残・利回



## 公金預金等が減少したものの、個人預金・法人預金は増加 粘着性のある個人預金は約7割を占めており高い水準を維持

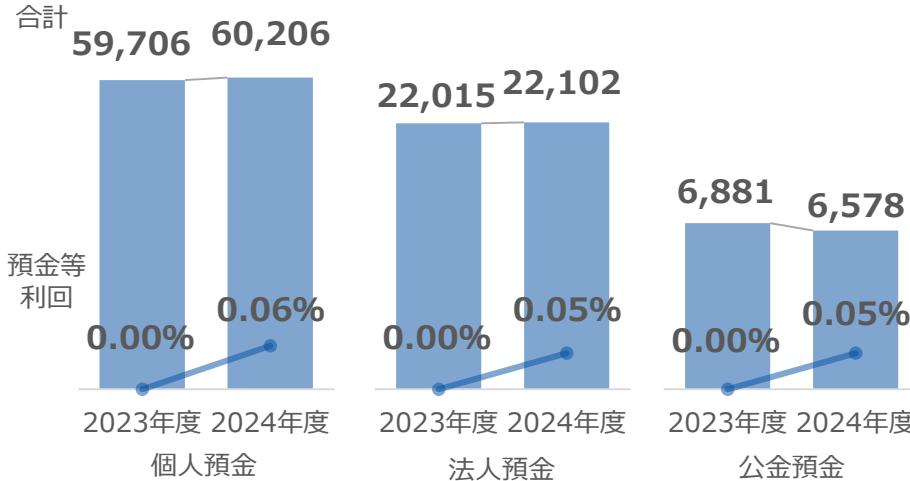
### 預金平残（譲渡性預金を含む）

(単位：億円)

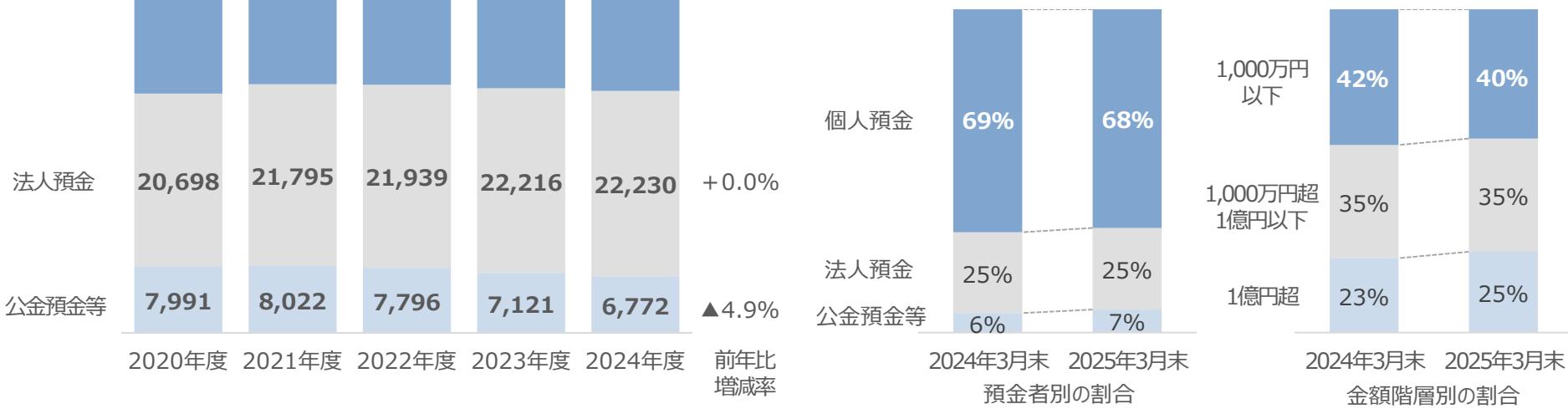


### 円貨預金平残（譲渡性預金を含む）

(単位：億円)



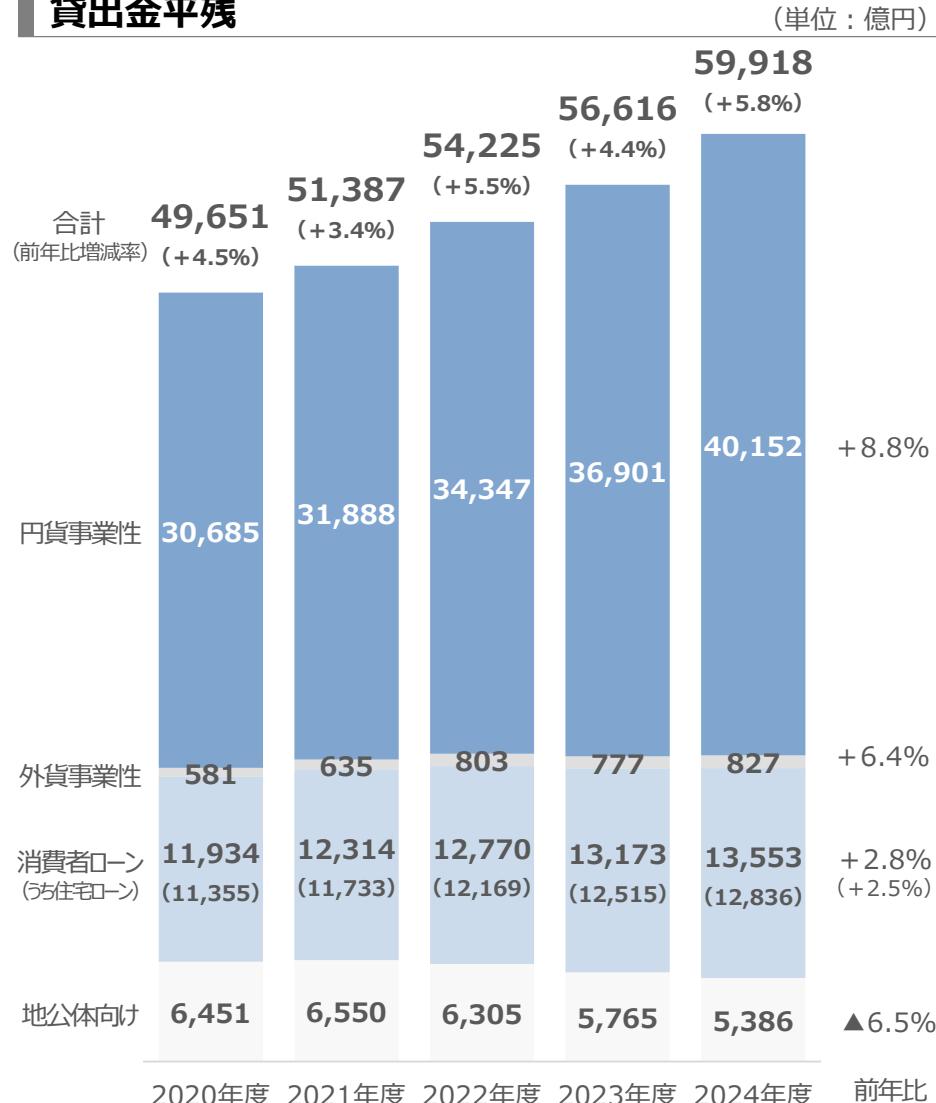
### 円貨預金ポートフォリオの状況（未残、譲渡性預金を除く）



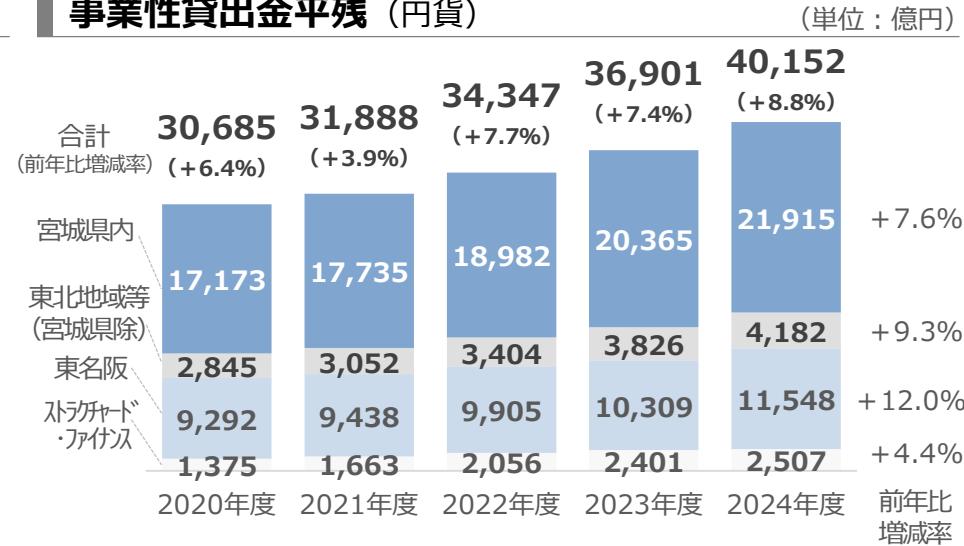
# 顧客ニーズを捕捉し、事業性貸出金を中心に高い伸び率を維持

## 円貨貸出金利回の上昇により、全体の貸出金利回も改善

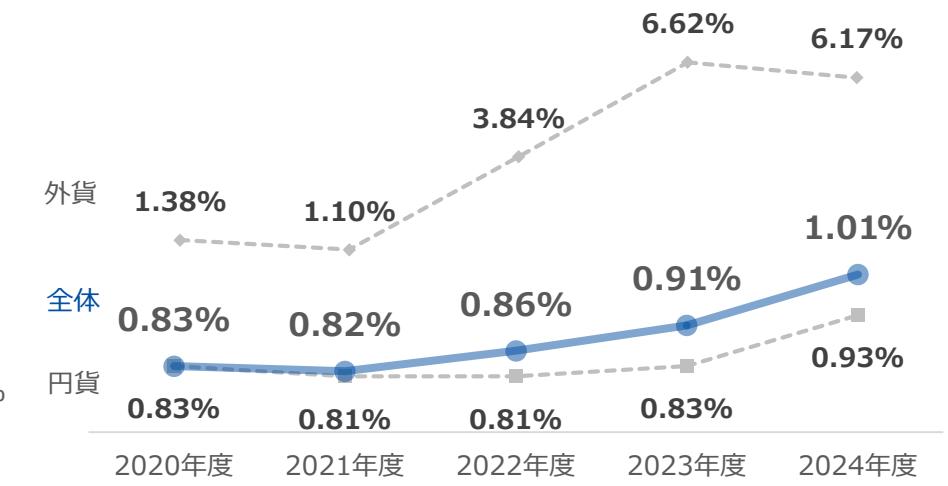
### 貸出金平残



### 事業性貸出金平残 (円貨)



### 貸出金利回

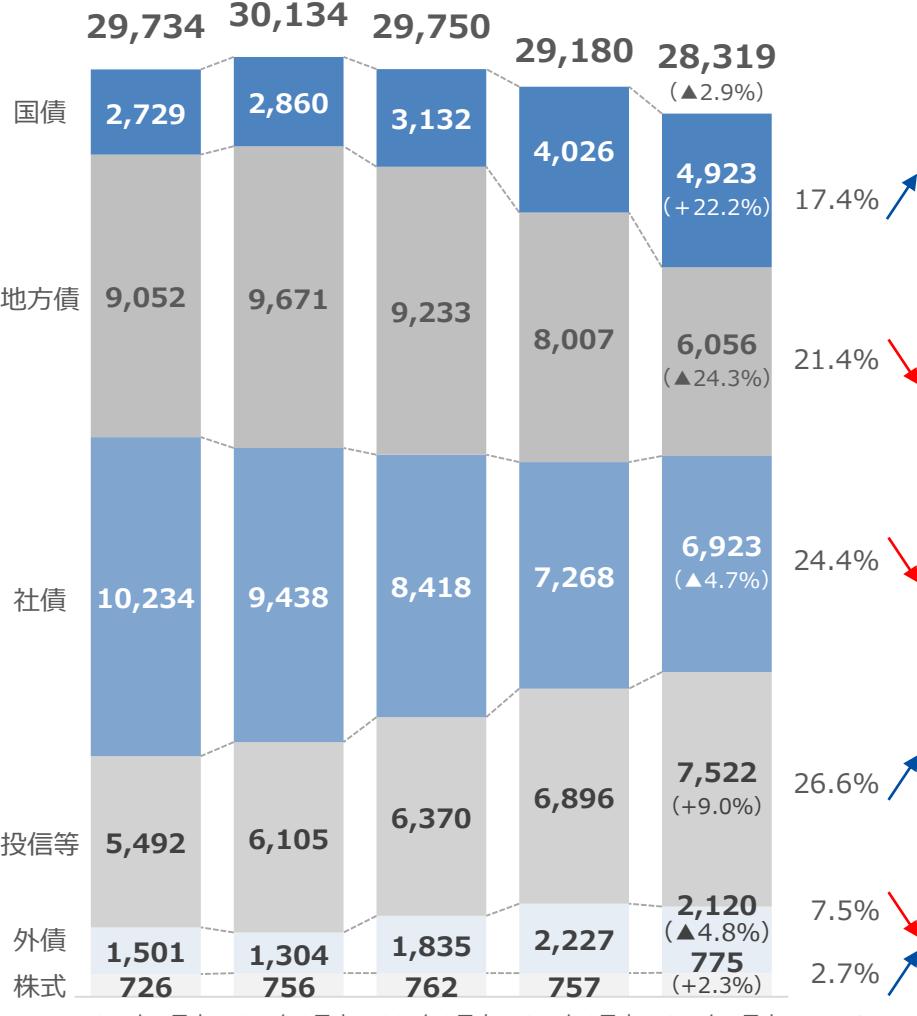


## 先行きの金利上昇を見据え、円貨債券の売却を実施

債券売却損を計上するも、株式資産の含み益を実現化し、有価証券全体損益は一定水準を確保

## 有価証券運用残高（償却原価ベース）

(単位：億円)



## 有価証券全体損益

(単位：億円、%)

	2023年度	2024年度	前年比
			増減額 (率)
有価証券利息配当金 A	428	478	50
円貨債券利息	54	63	9
外貨債券利息	125	124	▲ 1
株式配当金	60	74	14
投信分配金	92	106	14
投信解約益	97	111	14
国債等債券損益 B	▲ 138	▲ 211	▲ 73
売却益	4	28	24
償還益	0	0	0
売却損	106	198	92
償還損	35	41	6
(うち投信解約損)	31	36	5
償却却	1	0	▲ 1
株式等関係損益 C	144	164	20
売却益	146	165	19
売却損	2	1	▲ 1
償却却	—	0	0
金銭の信託運用損益 D	22	10	▲ 12
有価証券全体損益 (A+B+C+D)	456	441	▲ 15
調達コスト控除後	343	316	▲ 27
(参考) 有価証券全体利回り (調達コスト控除後)	1.11	1.09	▲ 0.02

## 低利回り債券や超長期国債の売却により逆ザヤリスクや金利リスクを削減 金利リスクに配慮しつつ残存期間が短い債券の購入を実施

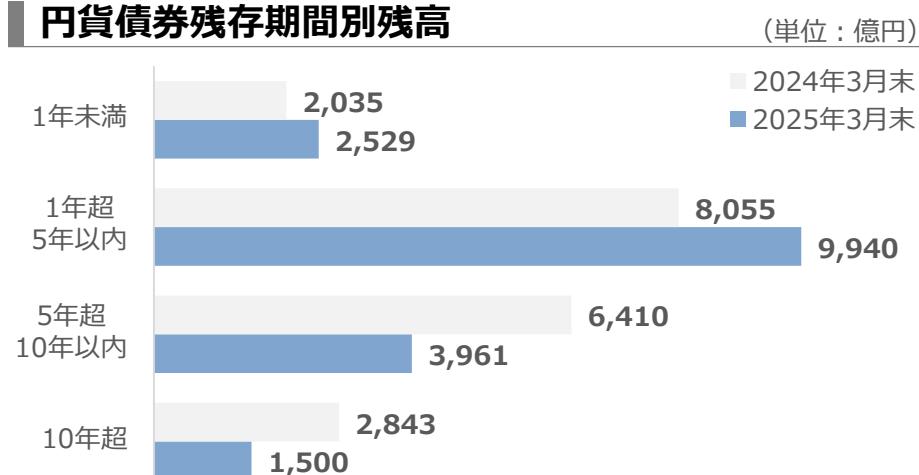
### 有価証券評価損益

		2023年3月末	2024年3月末	2025年3月末
債券	券	▲ 275	▲ 349	▲ 637
国債	債	▲ 129	▲ 168	▲ 273
地方債	債	▲ 80	▲ 96	▲ 188
社債	債	▲ 66	▲ 85	▲ 176
その他の債		300	600	327
投資信託等		317	613	337
外債	債	▲ 17	▲ 13	▲ 10
株式		787	1,433	1,243
投資有価証券合計		812	1,684	933
金銭の信託		32	78	58
合計		844	1,762	991

(参考) 日経平均株価等の推移

		(単位: 円、%)
日経平均株価		28,041
日本10年国債利回り		0.32
米国10年国債利回り		3.47
		40,369
		35,617
		0.72
		1.48
		4.20
		4.20

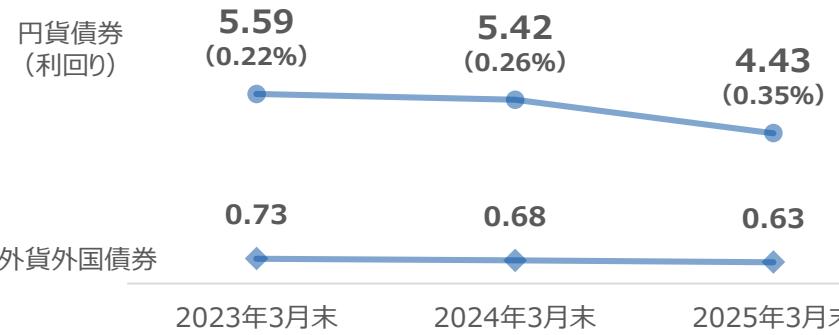
### 円貨債券残存期間別残高



(参考) 円貨債券の売却額および償還額

	売却額 (平均残存)	償還額
2023年度	2,454億円 (8.2年)	2,233億円
2024年度	3,213億円 (7.7年)	2,153億円

### 円貨債券・外貨外国債券修正デュレーション



## 有価証券運用については、第2の収益の柱として態勢面等を含め適切な運用を実施

### 有価証券運用の実績等

#### ➤ 有価証券運用残高（簿価）の推移



#### ➤ 有価証券評価損益の推移



#### ➤ 有価証券運用態勢

##### 資金証券部（31名）（フロント部門）

市場企画課  
運用方針の企画・立案等

証券課  
投資有価証券の運用等

市場営業課  
市場性資金の調達・運用等

リスク統轄部  
(15名)  
(ミドル部門)

市場国際部  
(市場事務課)  
(7名)  
(バック部門)

外部トレーニー  
経験者の割合

26%  
14名/53名

女性行員の割合

21%  
11名/53名

若手(20代)  
行員の割合

13%  
7名/53名

## コンサルティング営業の実践により法人関連手数料が増加

## 役務取引等利益

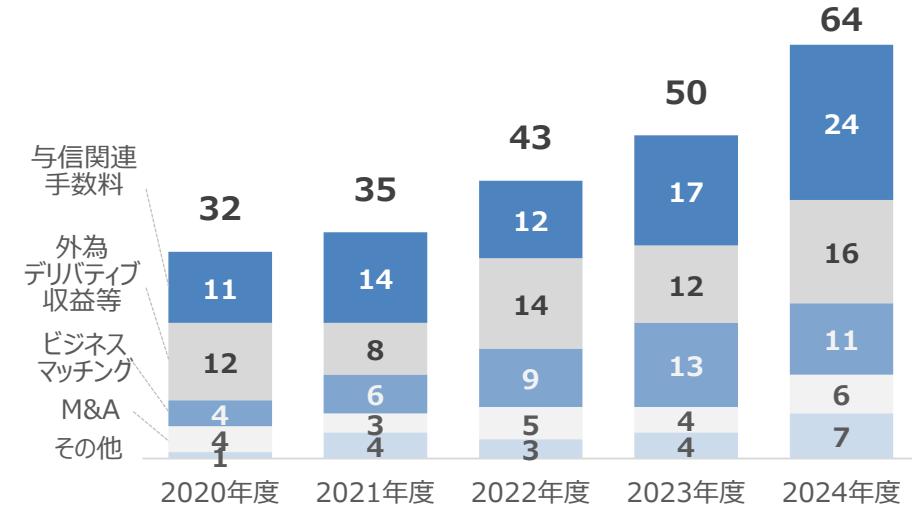
(単位：億円)

	2023年度	2024年度	前年比 増減額
役務取引等収益	197	218	21
決済関連手数料	83	86	3
法人関連手数料	38	48	10
預り資産関連手数料	25	27	2
役務取引等費用	67	73	6
決済関連手数料	4	5	1
ローン支払保証料・保険料	48	52	4
役務取引等利益	130	145	15
法人非金利収益 (外為デリバティブ収益等を含む)	50	64	14

※. 法人非金利収益：法人関連手数料+外為デリバティブ収益等

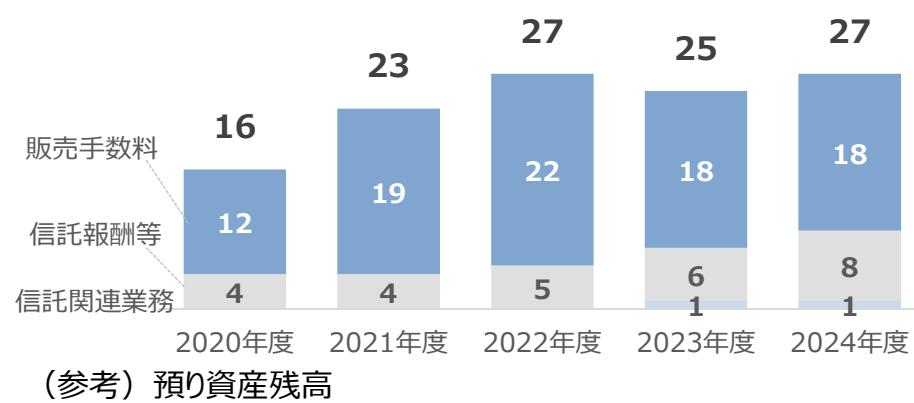
## 法人非金利収益 (外為デリバティブ収益等を含む)

(単位：億円)



## 預り資産関連手数料

(単位：億円)



(参考) 預り資産残高

5,134 5,398 5,568 5,675 6,335

## 定年退職等による行員の自然減、システム関連費用の反動減により経費は減少 トップラインの増加により、コアOHRは改善

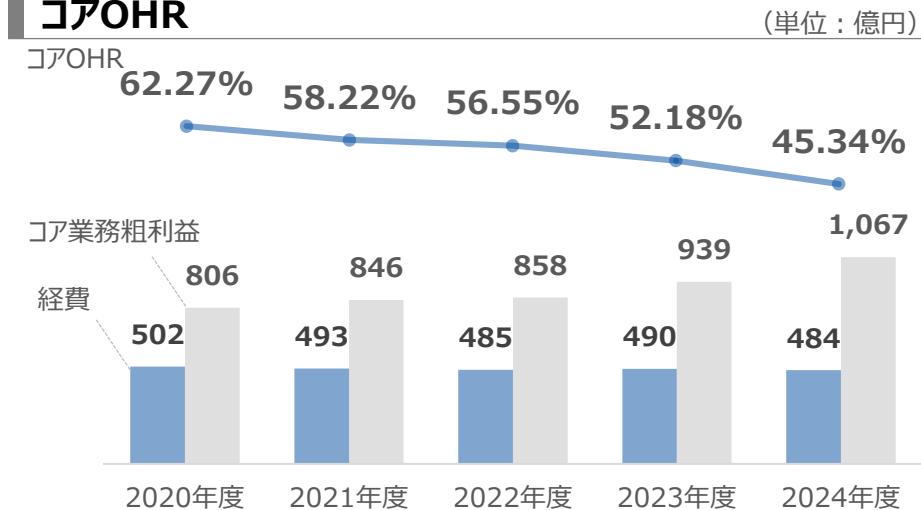
## 経費

		(単位: 億円)	
		2023年度	2024年度
		前年比 増減額	
経	費	490	484
人	件	260	254
物	件	197	195
(うちシステム関連費用)		84	83
税	金	33	35

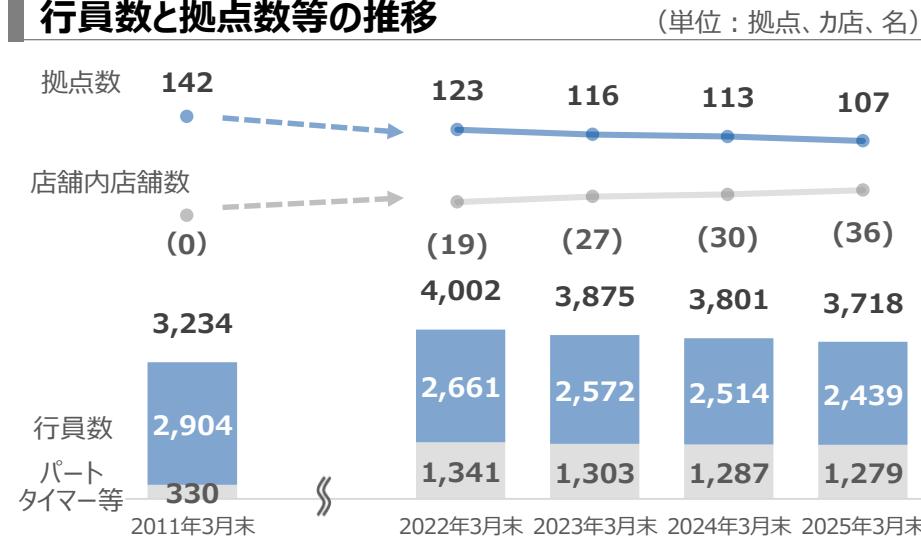
## (参考) 経費の増減要因

		(単位: 億円)
		増減要因
		金額
人件費	特別奨励金の支給	2
	行員の自然減等	▲8
物件費	行内情報ネットワークシステムの更改	8
	システム関連費用反動減等	▲10

## コアOHR



## 行員数と拠点数等の推移



※ 2011年3月末のパート・タマーラ等は七十七スタッフサービスからのスタッフ受入520名を除く

## 前期計上したプロジェクトファイナンス債権のリスク低減により 一般貸倒引当金が減少し、与信関係費用は戻入

### 与信関係費用

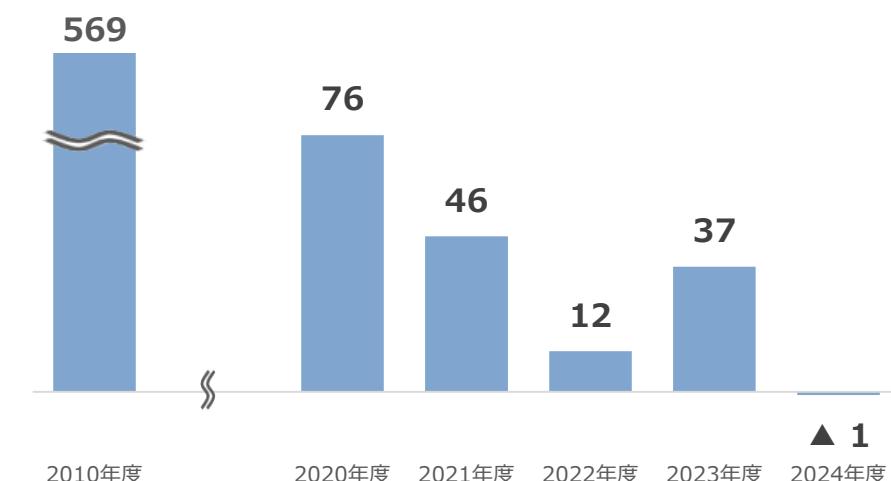
() は貸倒引当金戻入益計上前

(単位：億円)

与信関係費用	2023年度	2024年度	前年比 増減額
与信関係費用	37	▲ 1	▲ 38
一般貸倒引当金繰入額	39	— (▲52)	▲ 39 (▲91)
不良債権処理額	▲ 2	11 (51)	13 (53)
うち個別貸倒引当金繰入額	▲ 6	— (40)	6 (46)
貸倒引当金戻入益等	0	12 (0)	12 (0)

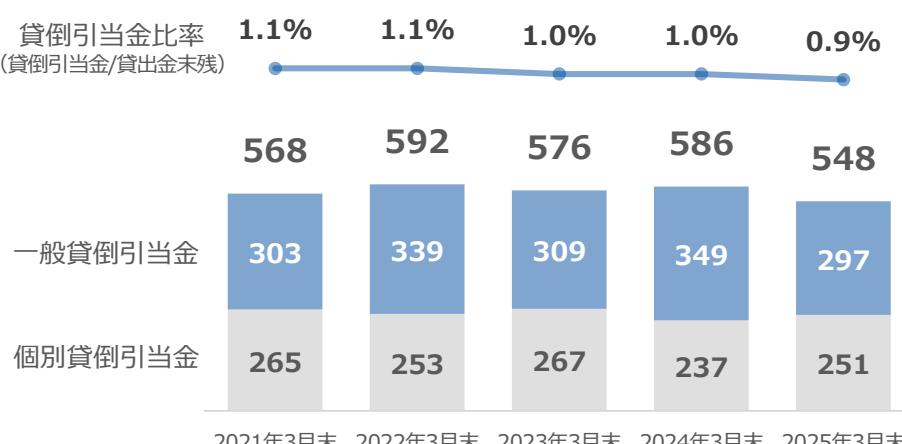
### 与信関係費用の推移

(単位：億円)



### 貸倒引当金の推移

(単位：億円)



### 金融再生法開示債権の推移

(単位：億円)

